



移住者交流会を開催しました（西村山地域）

9月18日（土）に、西川町大井沢の自然と匠の伝承館で「移住者交流会」を開催し5名の方々から参加いただきました。

講師は和紙職人の渋谷尚子さん（月山和紙・紙屋作左衛門）で、和紙づくりを体験しながら、参加者同士の交流を図りました。

参加者からは、「体験を通じて交流できた」「様々な地域の移住者と交流できた」等の声が寄せられ、楽しかったとの声をかけていただきました。

1 移住者交流会の状況

- ・感染予防対策を行ったうえで、少人数での開催としました。
- ・はじめに参加者それぞれが自己紹介を行った後、工房に入り、和紙づくりの指導をうけながら交流を図りました。
- ・和紙を一枚漉き（すき）、漉いた和紙の上に毛糸や色のついた細かい和紙などを置いて模様付けし、その上にもう一枚の漉いた和紙を重ねることで、カラフルな和紙作品が仕上がりました。（※漉く：溶かした原料を簀子(すのこ)の上に薄くのばし敷いて紙をつくること。）
- ・模様をどうするか話し合いながら、山形に移住した経緯や最初に山形に来て戸惑ったことなど、お互いに気軽に話し合うことで楽しい時間となりました。



完成品

2 参加者の声

- ・「体験を通じて自分と同じ境遇の人と交流ができたので満足した。」
- ・「紙漉き体験は以前からやってみたかったので、大変良かった。」
- ・「次回は山形の伝統工芸の織物体験もチャレンジしてみたい。」 など